



(初出店のスマトラ家庭料理店)



(賑わっている飲食スペース)

物販スペースではインドネシアで無形文化遺産となっているバティックや銀細工、日本では珍しい昆虫が入ったキーホルダー専門店などが出店されていました。昆虫入りキーホルダーはインドネシアの定番土産ではありますが、好き嫌いがはっきりしそうなアイテムなのでお土産を渡す相手の反応を考えて選ぶのも楽しみの一つかもしれません。物販スペースの中で一番の人だかりが出来ていたのがハラルフーズを販売していたブースでした。インドネシアのインスタントラーメンや調味料、エビせんべいなど一般的なスーパーでなかなか買えない商品ということもあり大量に購入されている方もいらっしゃいました。





ご存知のようにインドネシアは世界最大のイスラム国家ということもあり、他イベントで見かけることがない礼拝スペースの設置もありました。簡易的な施設ではありましたが、このような配慮は多くのイスラム教徒を迎えるうえで大切なことなのだと思います。



(礼拝スペースと取材者)

仕事などで関わる人が多いインドネシアですが、このような催し物をきっかけに現地文化を知るというのも一つの楽しみ方かもしれません。毎年開催されているイベントですので、来年は足を運んでみてはいかがでしょうか。

以上

★岡山県インドネシアビジネスサポートデスク (PT. JC内) 概要★

所在地 : Rukan Tanjung Mas Raya Blok B-1 No. 38

Jl. Raya Lenteng Agung, Tanjung Barat, Jagakarsa,
Jakarta Selatan 12530 INDONESIA

デスク担当者 : PT. JC 武井 和宏 (たけい かずひろ)

対象エリア : インドネシア全域

※「岡山県インドネシアビジネスサポートデスク」では、岡山県内に事業所を有する企業や経済団体等のインドネシアでの事業展開を支援しています(岡山県から[公益社団法人 日本インドネシア経済協力事業協会](#)に業務を委託)。ご利用に当たっては、「[岡山県インドネシアビジネスサポートデスク](#)」[利用の手引き](#)をご覧ください。のうえ、[岡山県産業企画課マーケティング推進室](#)(電話 086-226-7365)までご相談ください。

※本レポートは岡山県内企業のインドネシアでの事業展開の一助とするため作成されたものであり、サポート対象に該当しない個別のお問い合わせには対応していません。